

今指花紋帳





新刻圖鑑 序
 予は長久保の赤川家名
 乃出生と云ふは、
 故に、
 録に、
 事、
 寸、
 法、
 百



一 聖文正御影御影何々
 一 文正御影御影何々
 一 一紋御影御影何々
 一 一御影御影何々朝
 一 一御影御影何々
 一 一御影御影何々
 一 一御影御影何々
 一 一御影御影何々
 一 一御影御影何々

紋所刻界鑑 目錄

- 一 一両向合紋書換り事
- 一 一二口刻より十返刻場
- 一 一五葉書換り事
- 一 一桐北たし書換り事
- 一 一巴乃丸刻竹板り事
- 一 一藤乃人書換り事
- 一 一香之鳥刻竹り事
- 一 一三階菱刻板り事
- 一 一輪らひ書換り事

一 一 一

一 一 一

一 花^いり^いの^いか^いの^い木^い板^い事

一 羽^い菱^い割^い板^い事

一 韓^い割^い付^い事

一 菱^いの^いり^いは^いけ^い事

一 檜^い板^い割^い板^い事

一 檜^い板^い換^い事

一 地^いの^い目^い出^い板^いの^い事

一 溝^い出^いの^い板^い口^い付^い事

一 切^い口^いの^い割^い事

一 井^い筒^いの^いり^い入^い事

一 鱗^い形^いの^い事

一 六^いツ^い角^いの^い物^いの^い事

一 角^い切^い角^い割^いの^い事

一 松^い板^いの^い割^いの^い事

一 丸^い小^い二^いつ^い川^いの^い事

一 日^いの^いり^い川^いの^い事

一 折^い入^い角^いの^い事

一 網^いの^い木^い換^いの^い事

一 麻^いの^い糸^いの^い板^いの^い事

一 蜀^い江^い錦^いの^い板^いの^い事

一 龜甲を換る事

一 釜を換る事

一 漆油水を換る事

一 電を換る事

一 楮福布花を換る事

一 おしらを換る事

一 籬刻竹換る事

一 檜垣を換る事

一 お鱗刻換る事

お向合紋を換る事



向合せの紋刻板

右にありて左に紋刻板

如き丸と迫りて中と

今中と中りて方と

右此刻りて左の紋

本取とて左は此外何

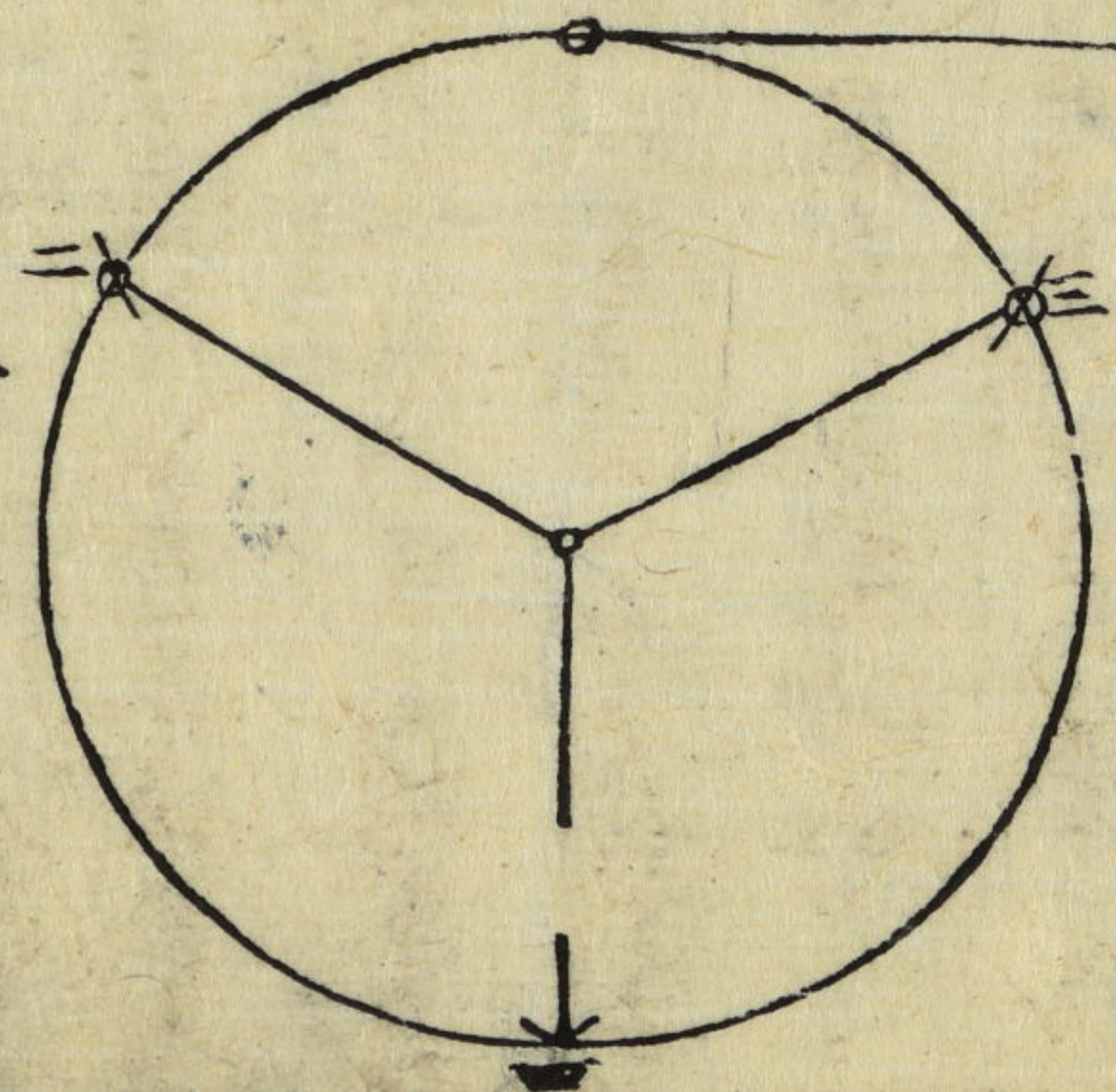
とて色に似てい合

如又ハ式本とて紋

如刻也

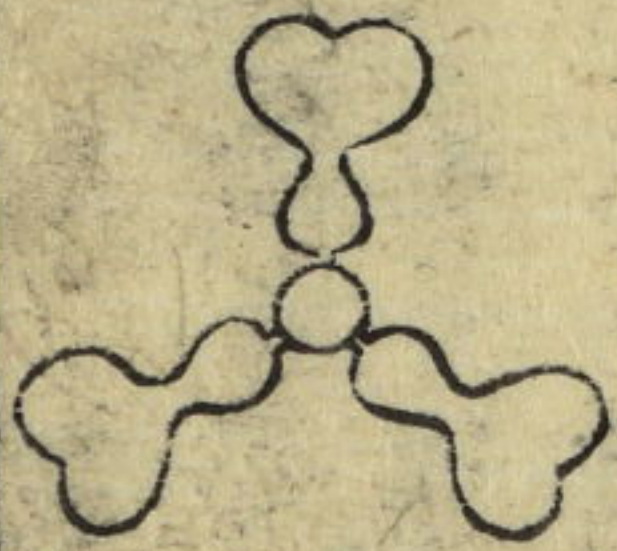
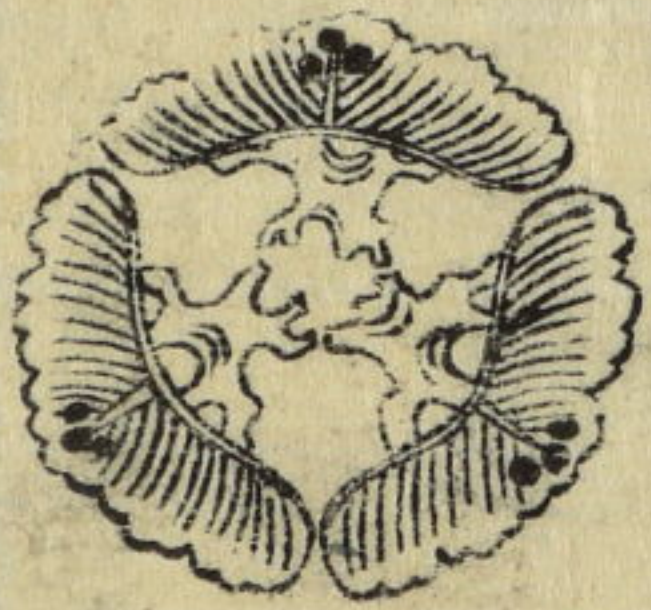
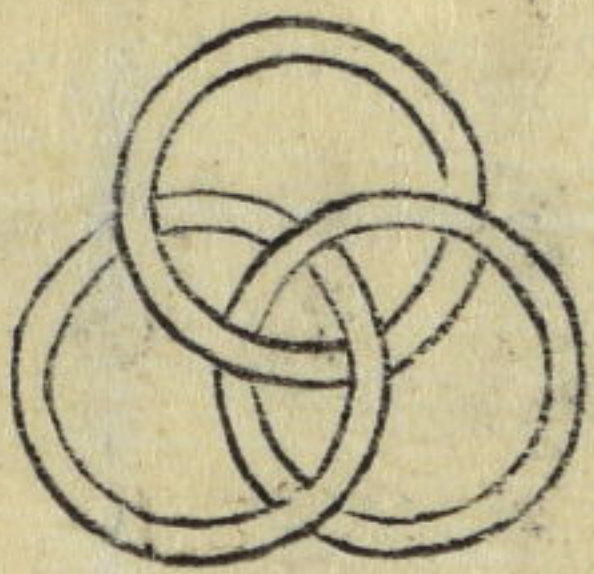
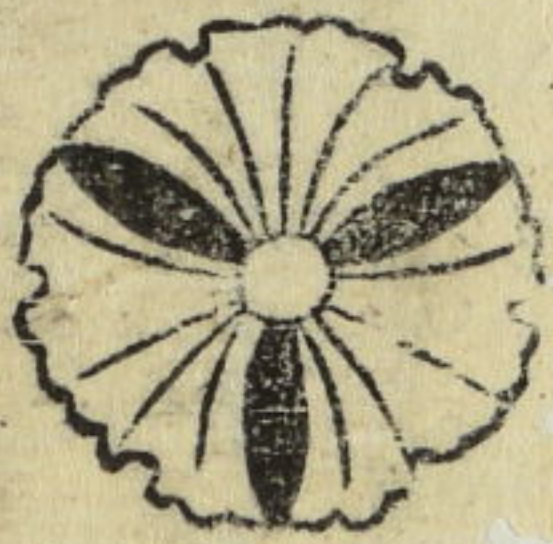
三ツ目りやうの

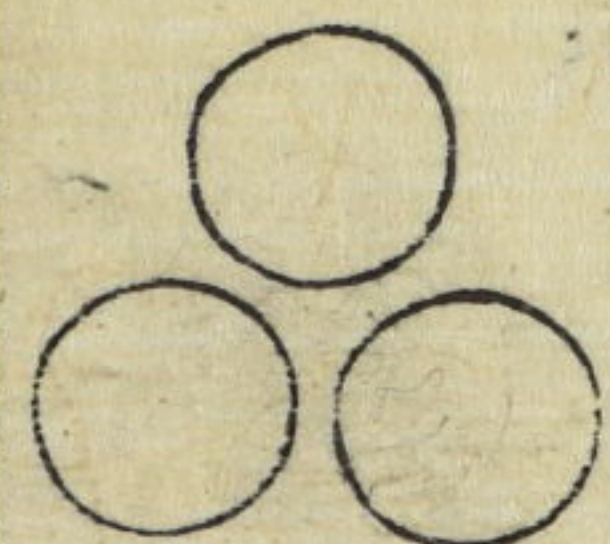
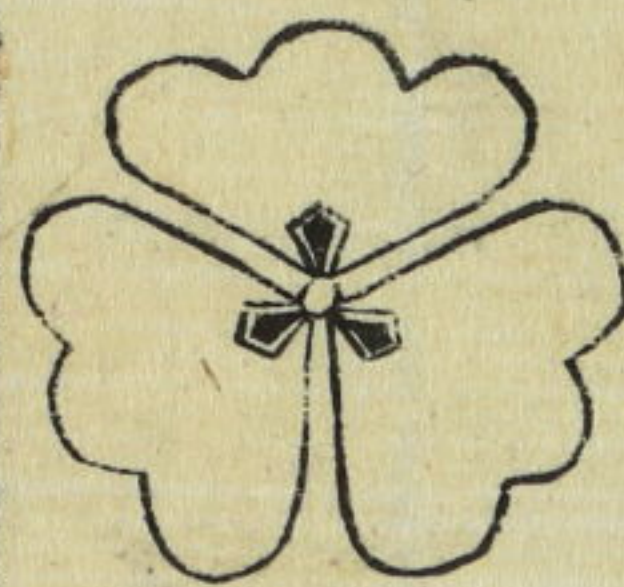
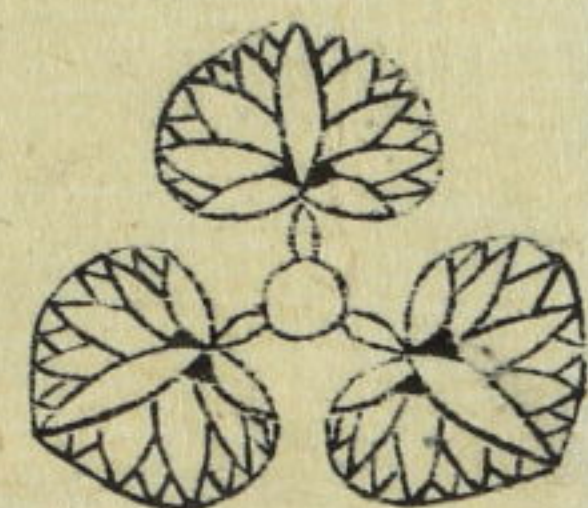
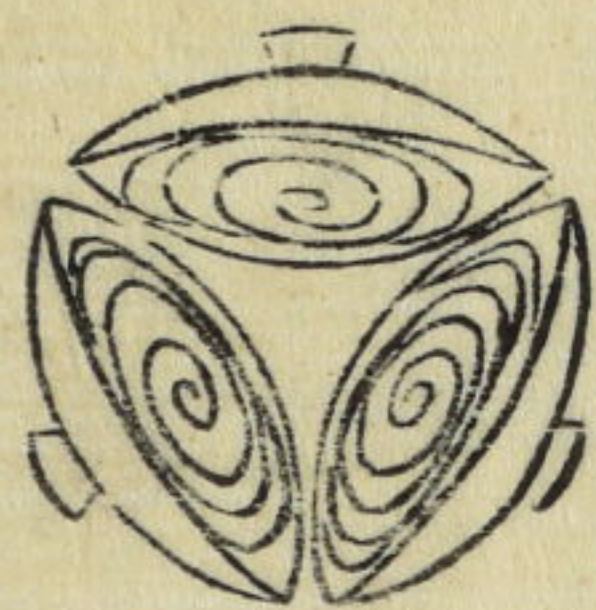
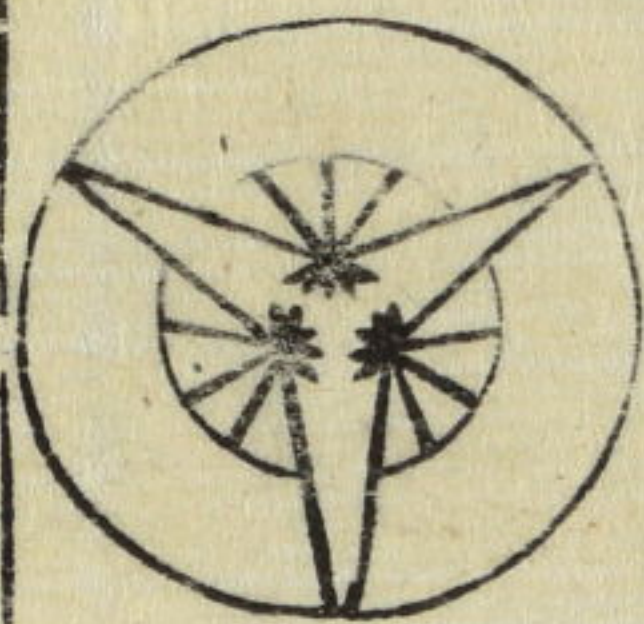
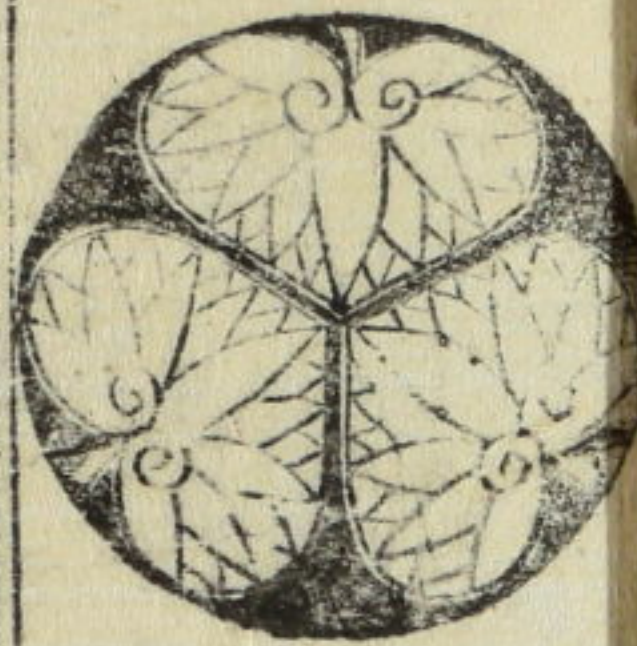
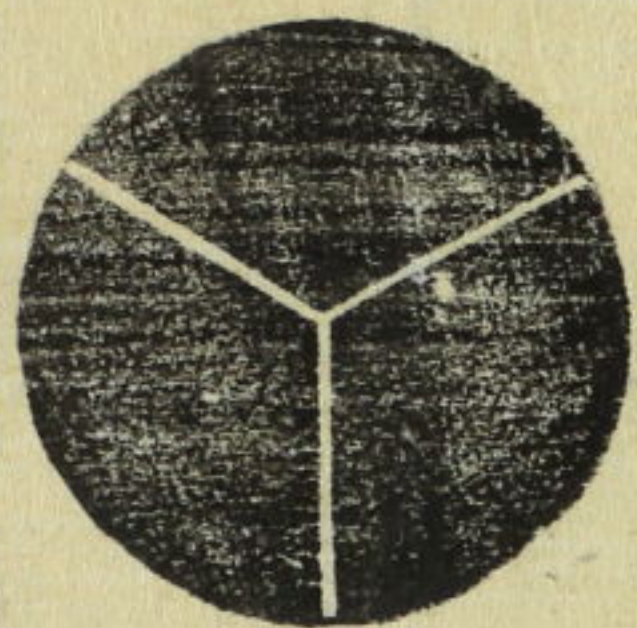
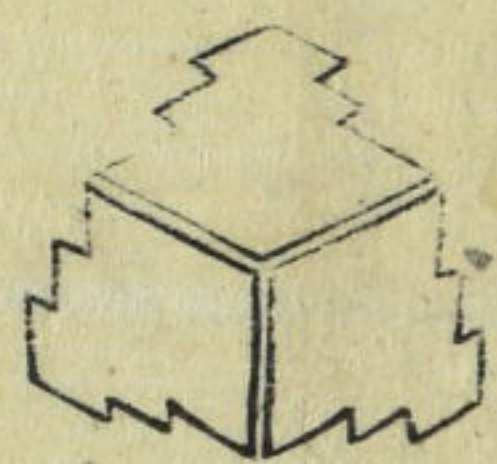
は形何れも合

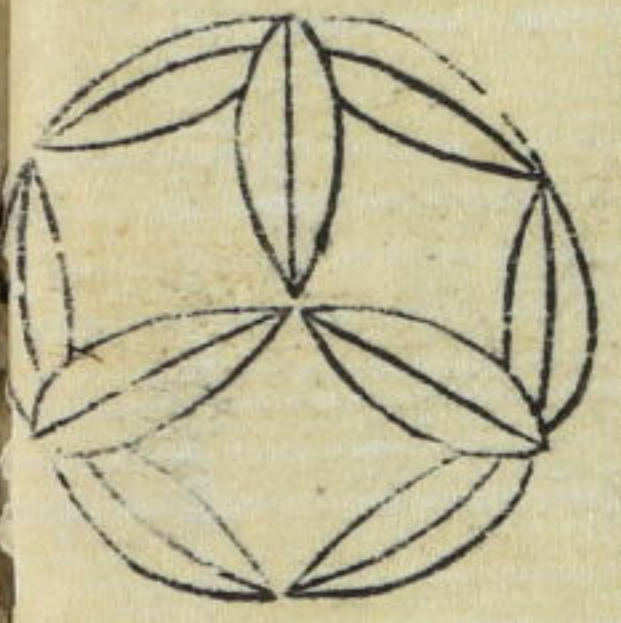
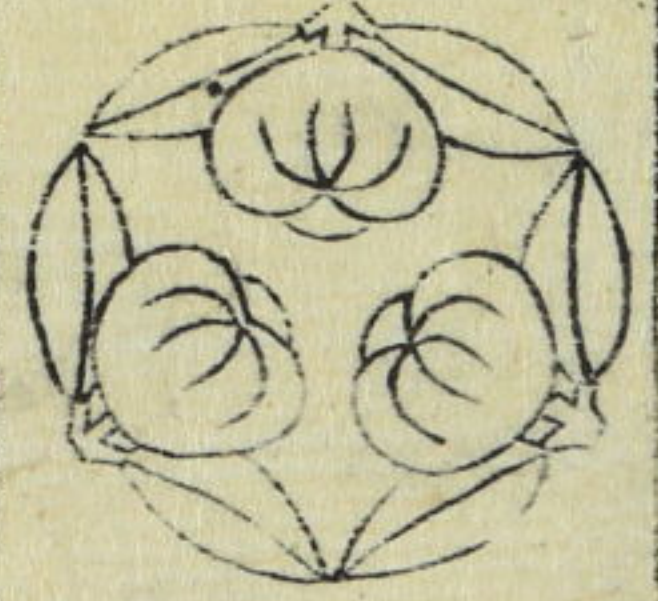
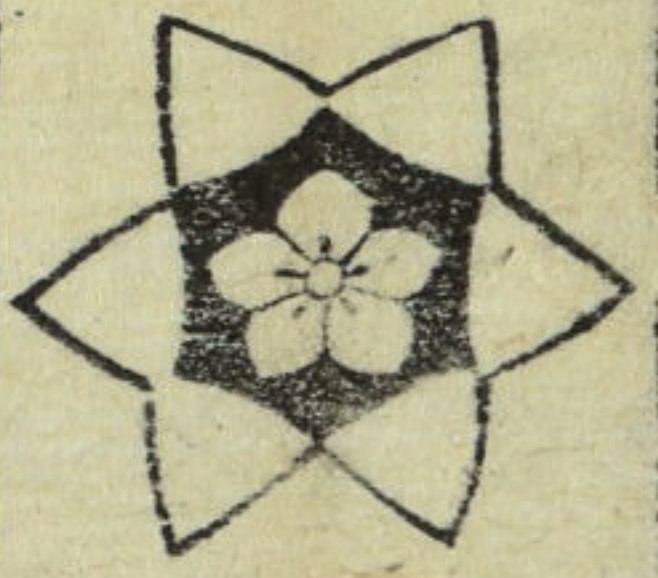
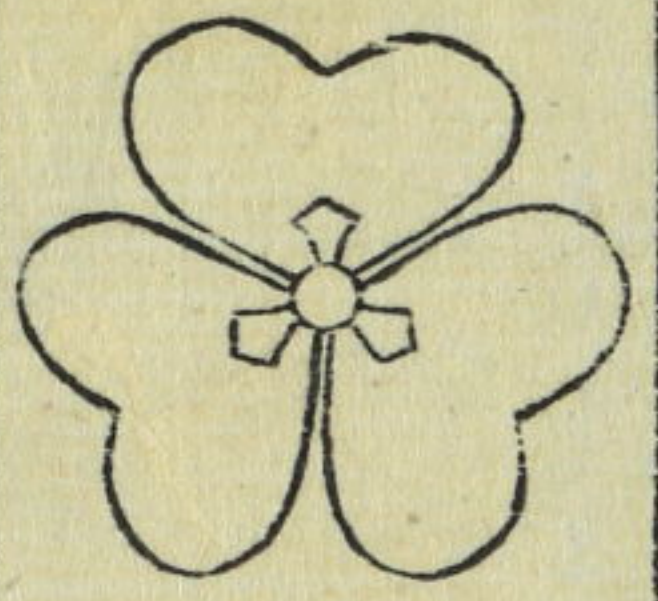
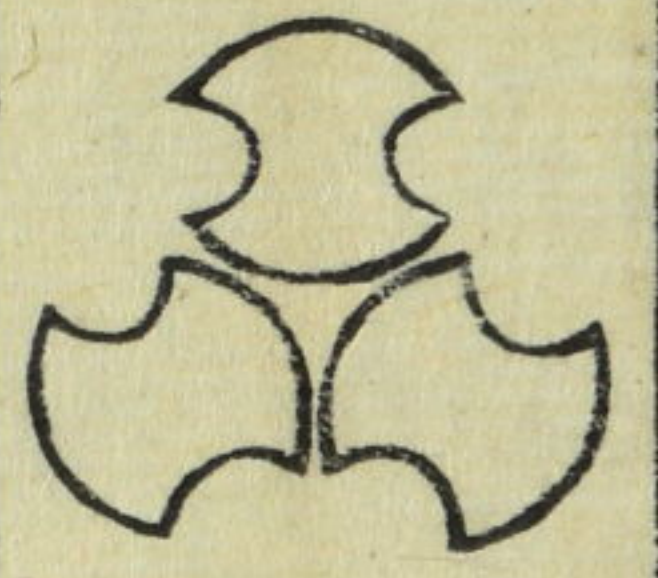


は丸と後一式寸分る丸界
 七寸分有候是寸乃丸界
 越廻り三寸有と可也
 の丸三廻り三又あり

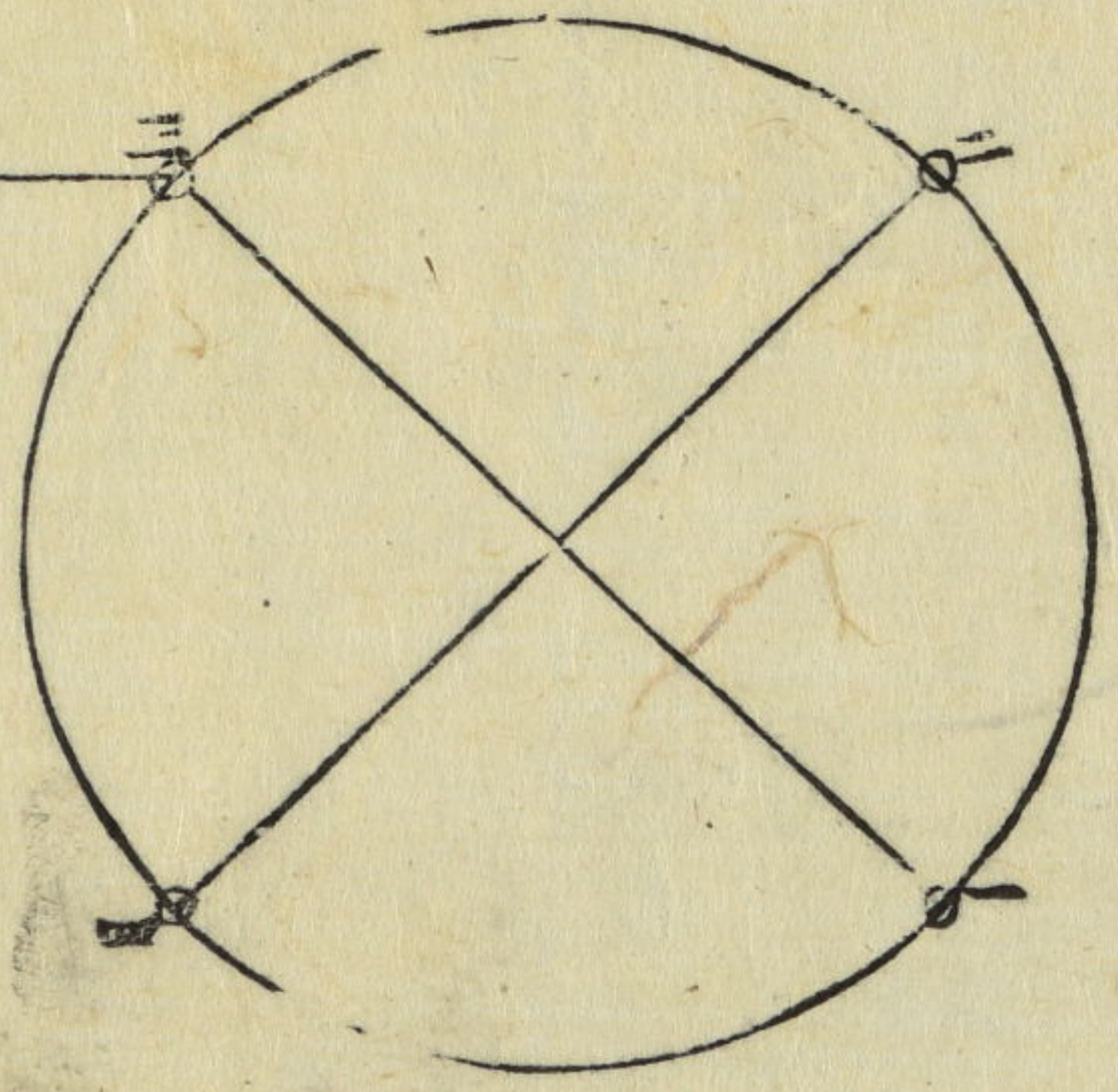
名ニツの物刻やまゝの事先
 九と回一ニまゝ此命道一
 て如家一此下に分まりと
 立あ方ニ三此まゝと付れ
 備二下下に分回一と三三の
 切まを分回一といわけん
 四此まゝと付之者く通に
 割一の三ツまゝと也まゝ
 中此分回一の三方へ卦と
 かり名三の割大サいっや
 も同の也まゝく三ツまゝ
 ありく此系一りん此分大
 方書集もの也はか何
 ようしす三ツまゝのまは
 二割也






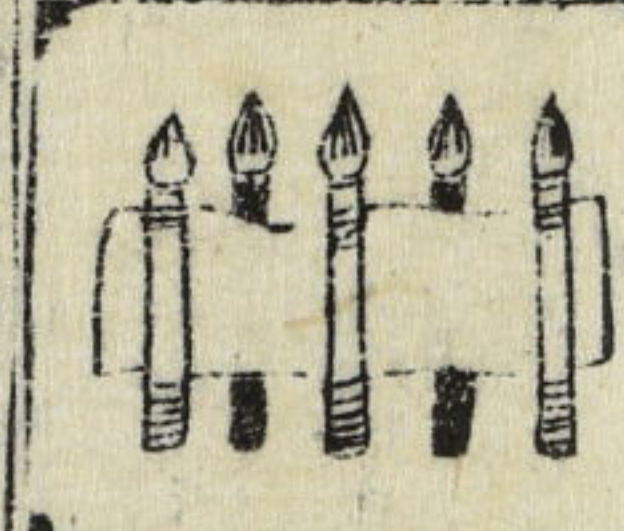
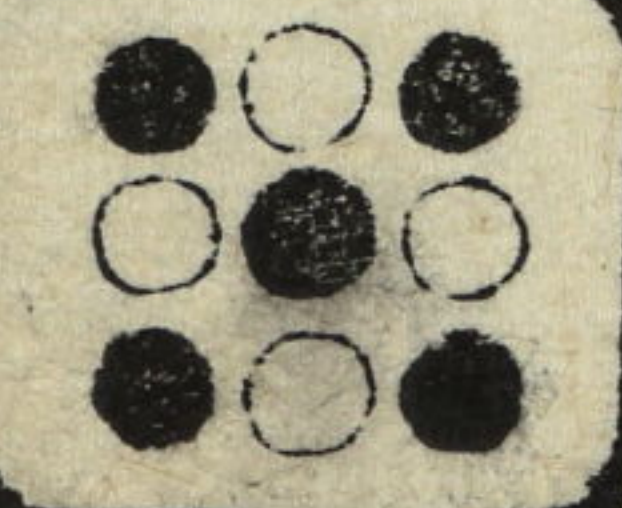
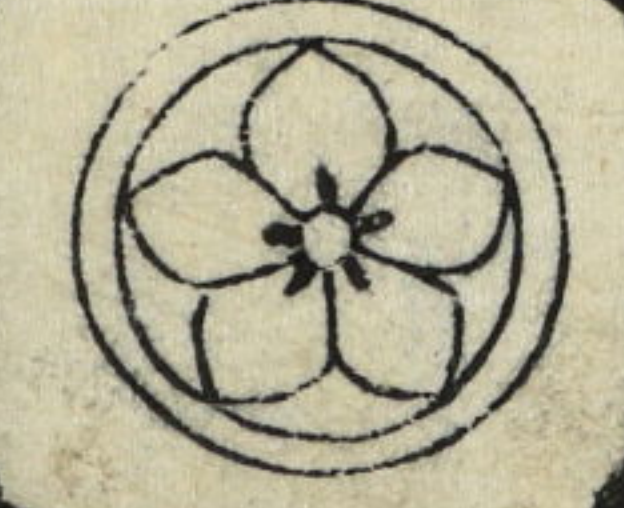






四ツ刻花うろ星

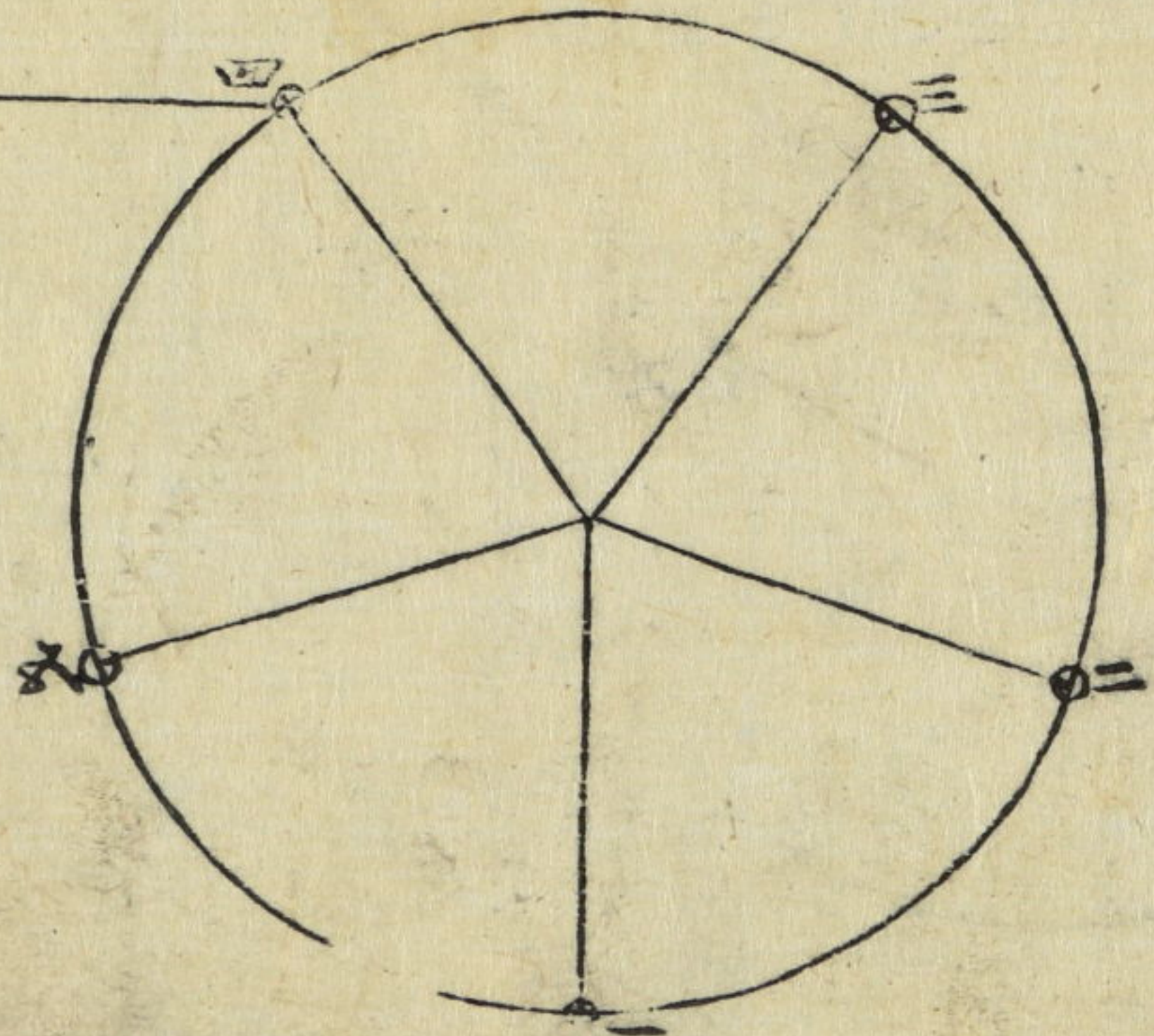


はらりーちりーちりーちりーちりー
はらりーちりーちりーちりーちりー

| | | | |
|---|---|--|---|
| きの つて | きの くさ | きの さし | きの かき |
|  |  |  |  |
| や 九 う | 九 き よ | 九 の え ん | 九 の え ん |
|  |  |  |  |

右の仕振之事或分
 寸此紋のツよ割り時
 分廻しと七分ひらけ
 のまじり此下より二三
 寸のハツよ割也又
 寸ふよの代まりと七毛
 よ七分と五分と七寸者
 ごとくに洗ものし割り
 加はれと寸成紋もら
 なく割也極ち割り
 事り紋の分ありし書
 付物か

三十一
 けりハスツ九ニ
 一

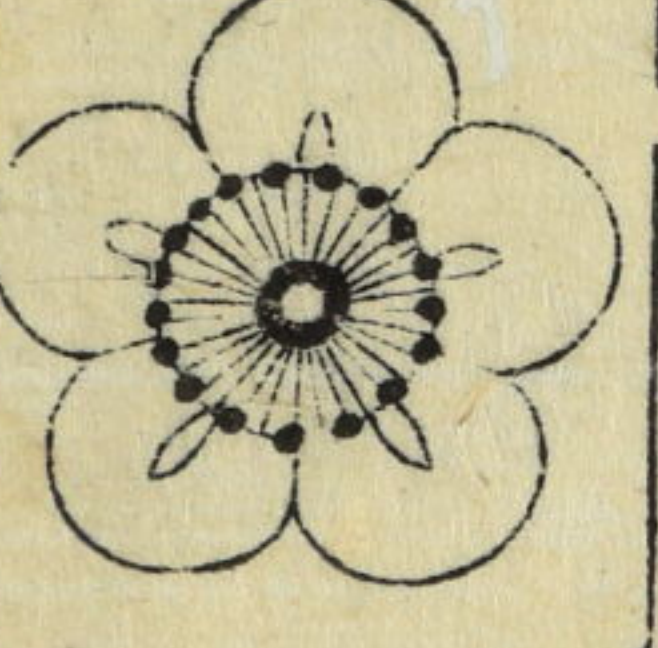
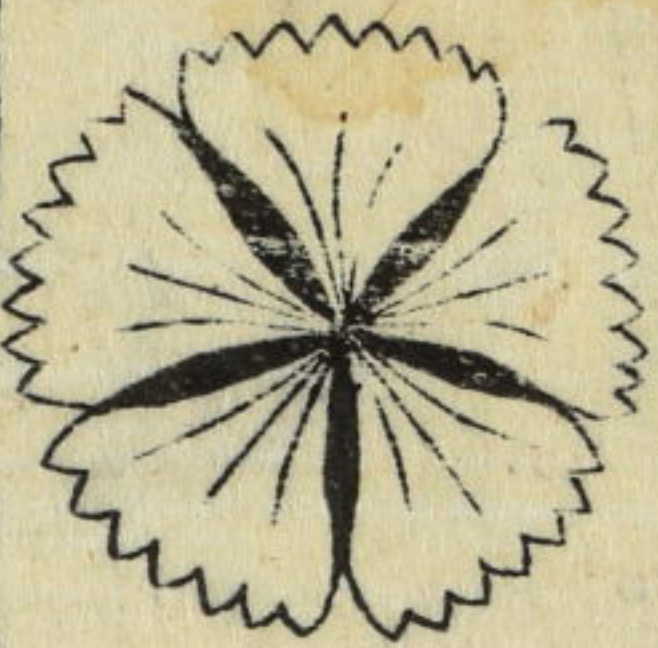
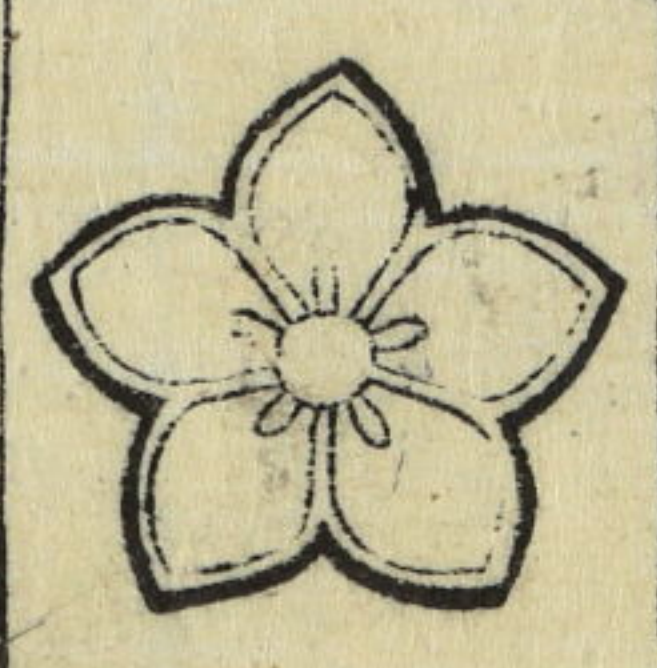
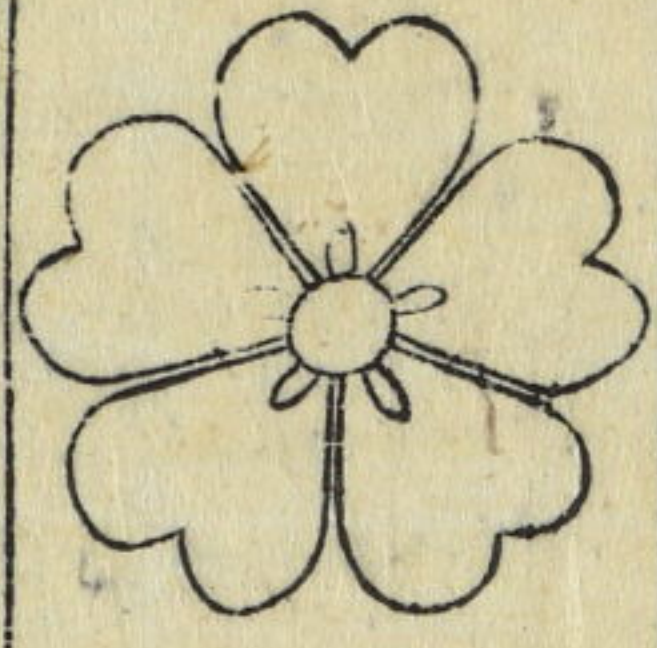
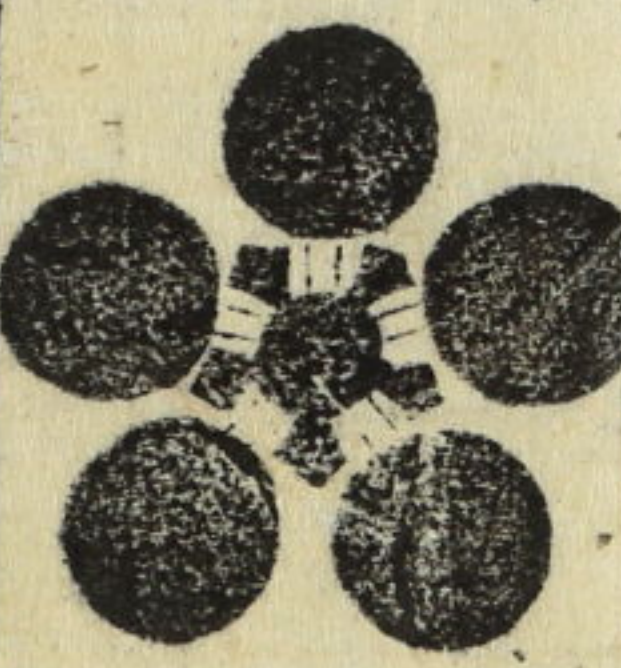


五ツ割ヤウノ畠

| | | | |
|------|------|------|-----|
| テヨラニ | いそらん | 喜のすあ | そらに |
| | | | |
| 三九ニ | 字の井九 | 甲龜進 | がれ |
| | | | |

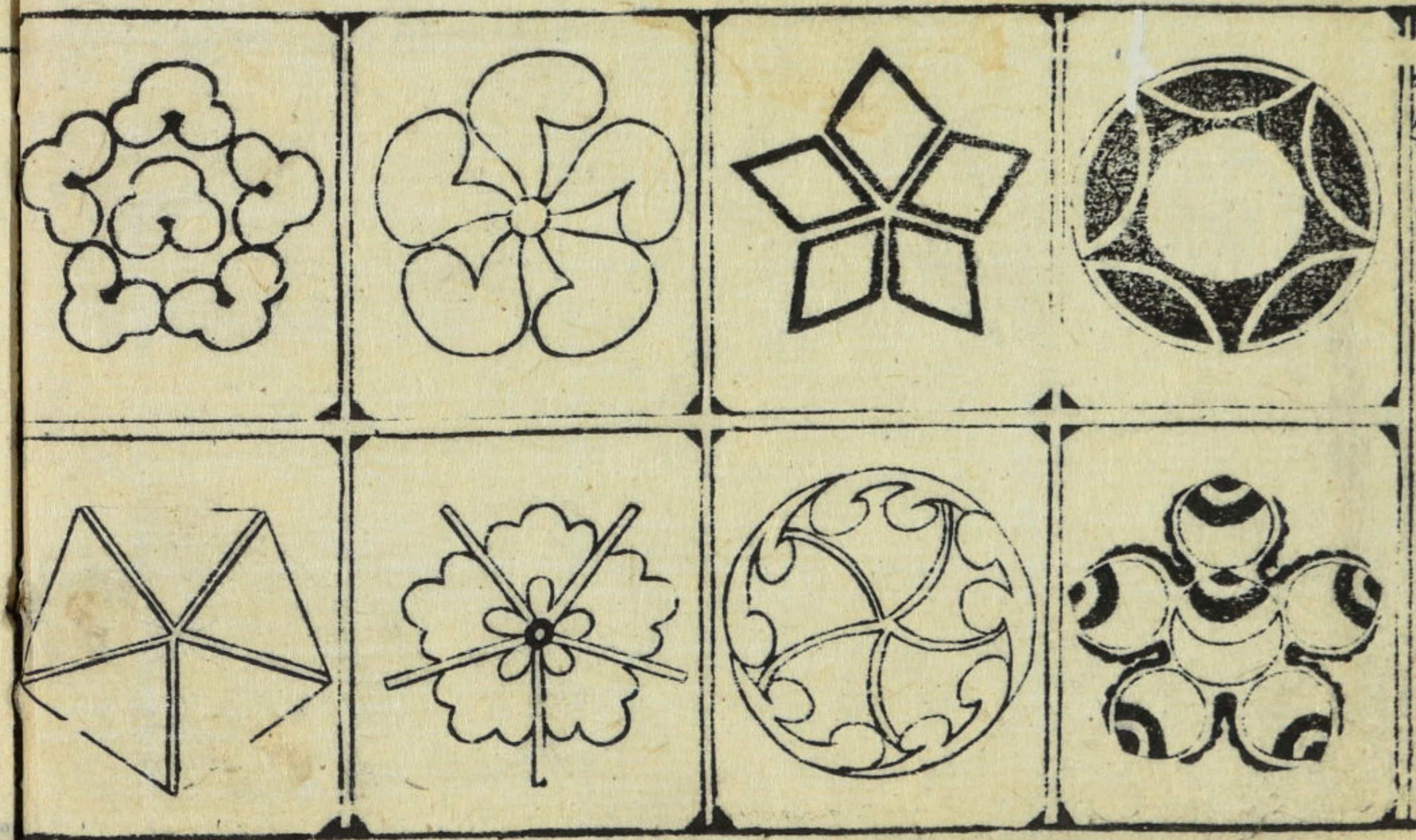
八
 帳下
 十

右の物刻や、此事、或は六分
 三寸の丸と、丸ツ、刻の六分が、
 四、一、い、等、一、の、下、立、二、三、四、
 五、六、七、八、九、十、分、
 立、名、い、お、く、活、影、は、刻、
 山、ハ、丸、ツ、よ、刻、也、
 三、寸、半、の、六、分、を、寸、六、分、
 お、お、寸、二、分、ハ、刻、也、
 紋、と、刻、ハ、内、八、分、
 此、所、は、お、け、を、遠、
 備、え、つ、刻、ハ、紋、
 此、也、

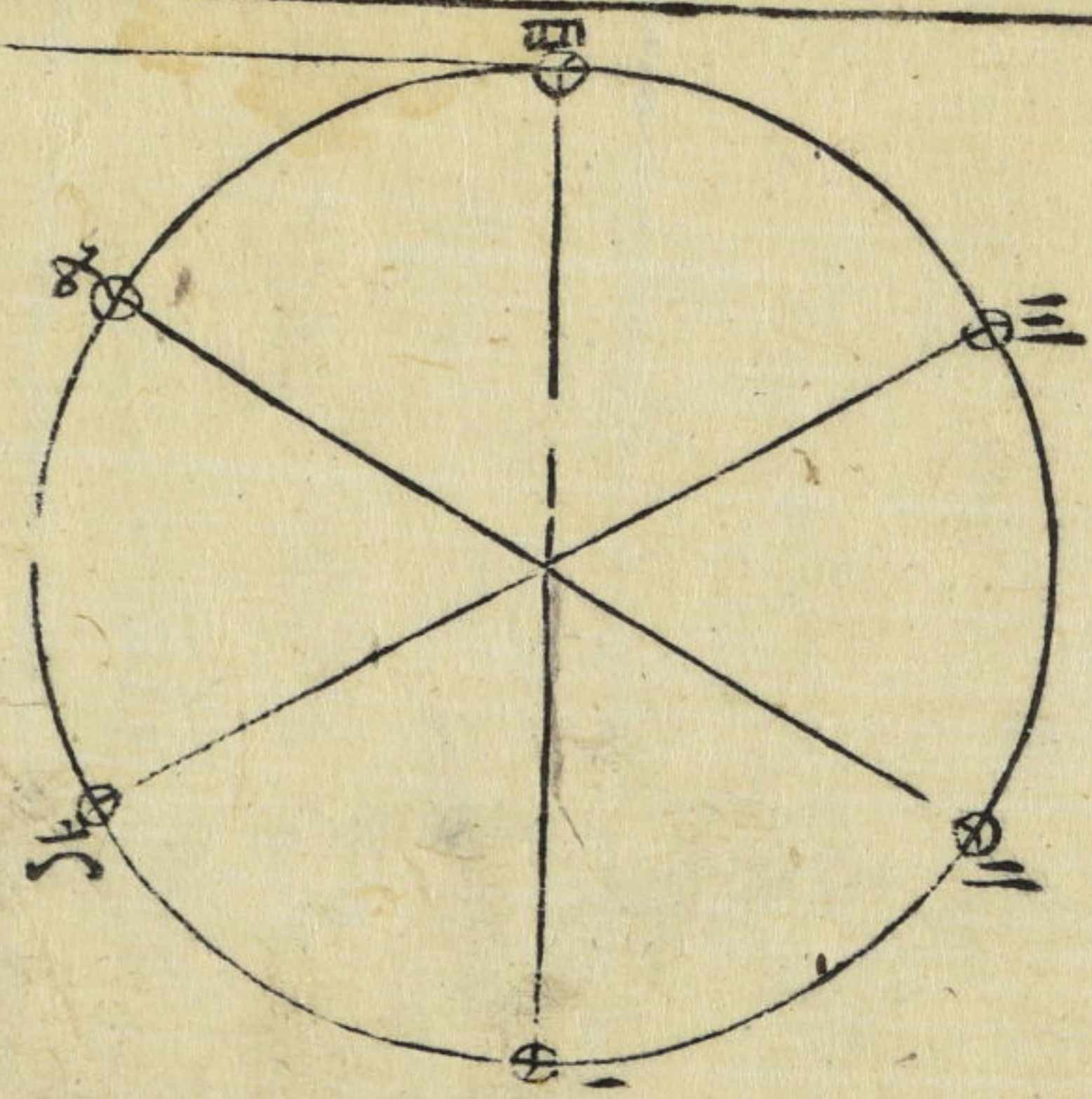


刻文

三



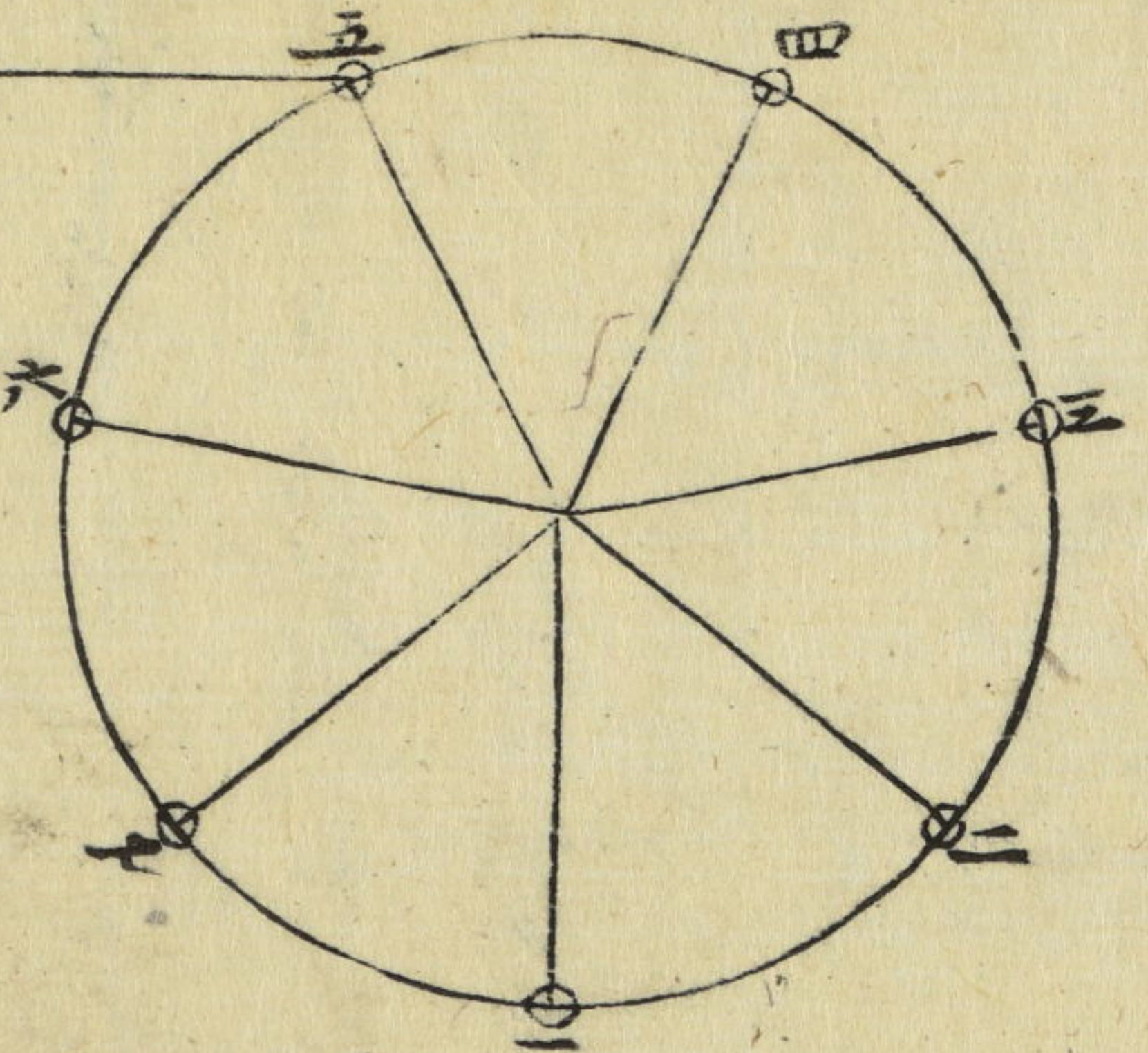
六ツ割屋之巻



此の六ツ割屋之巻の
形は、
~~~~~  
の如し。

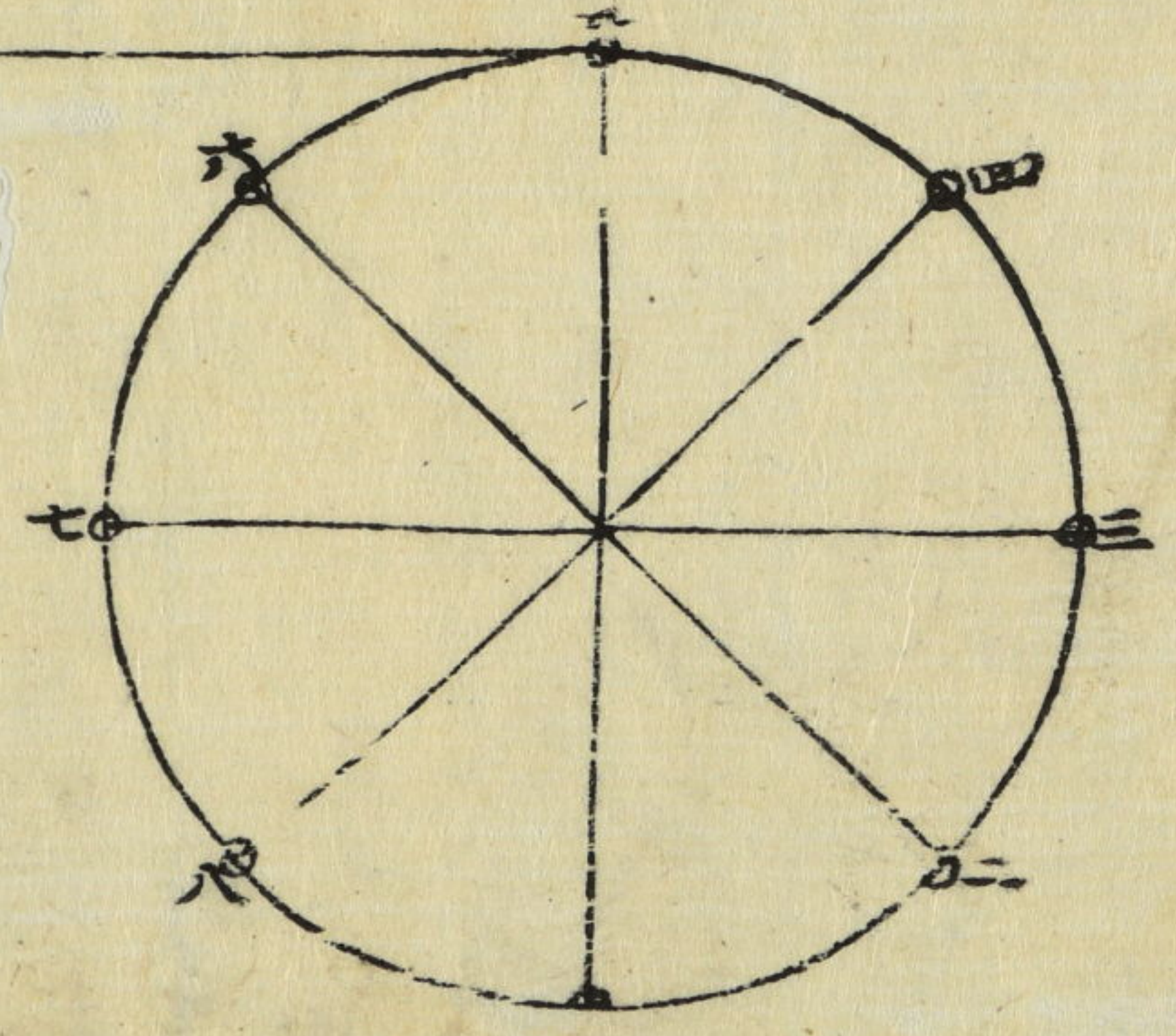
六ツ乃拍割屋うの事  
 けらひまき守れ九と六  
 よまらひ時ハ名くま守の  
 九とまかりしるま守り  
 そのゆゑまきく名れこく  
 一乃ちるしるま守り  
 よまらひ付ひま守り  
 けらひしるま守り  
 もまらひま守り  
 てまらひま守り  
 書集もの也

七ツ乃りなすれ事



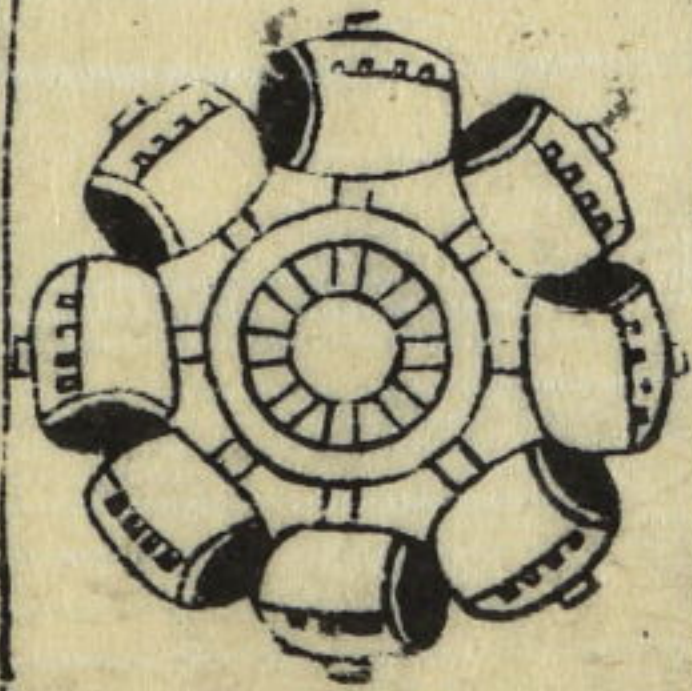
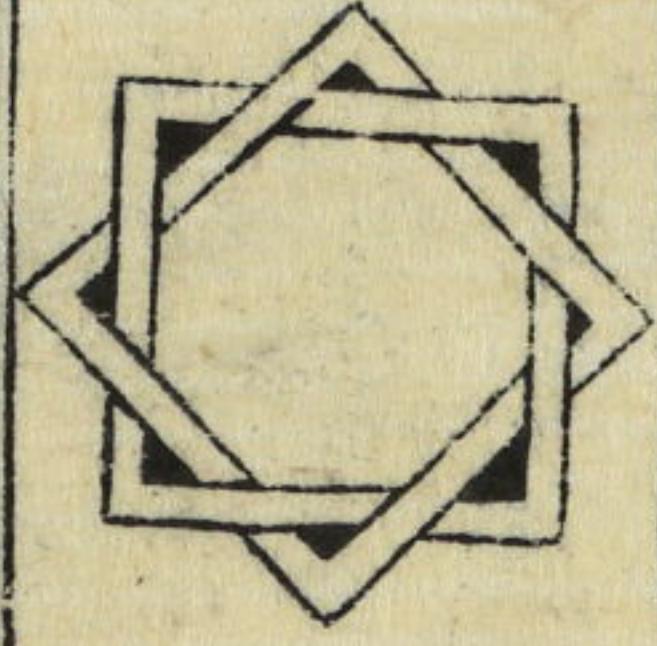
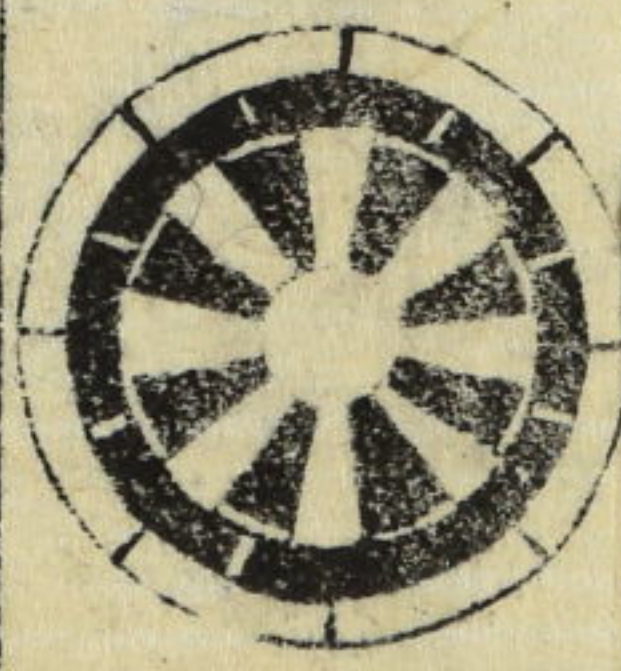
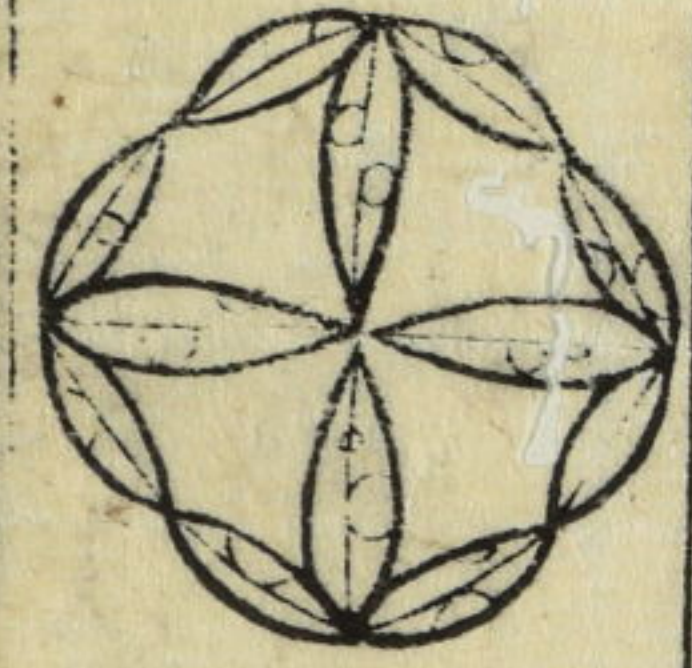
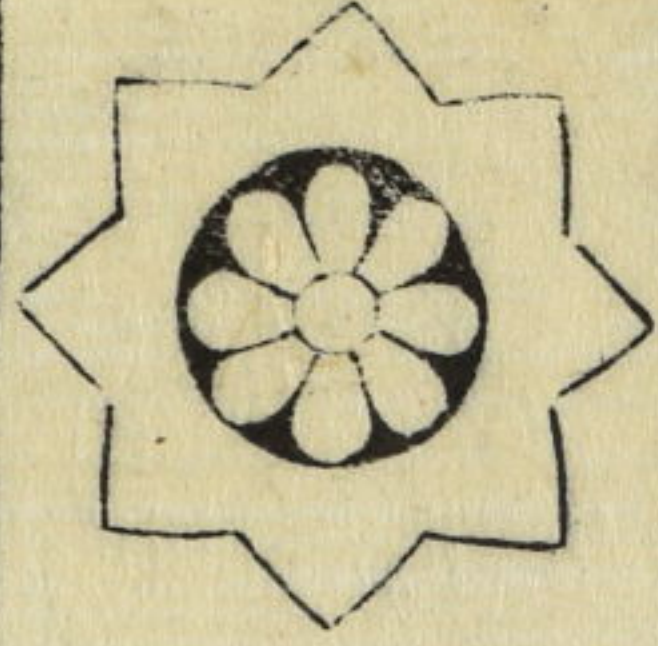
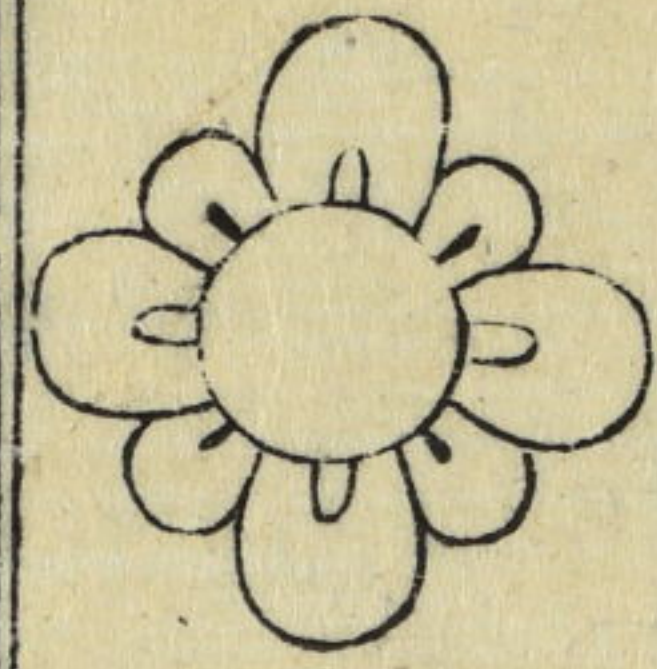
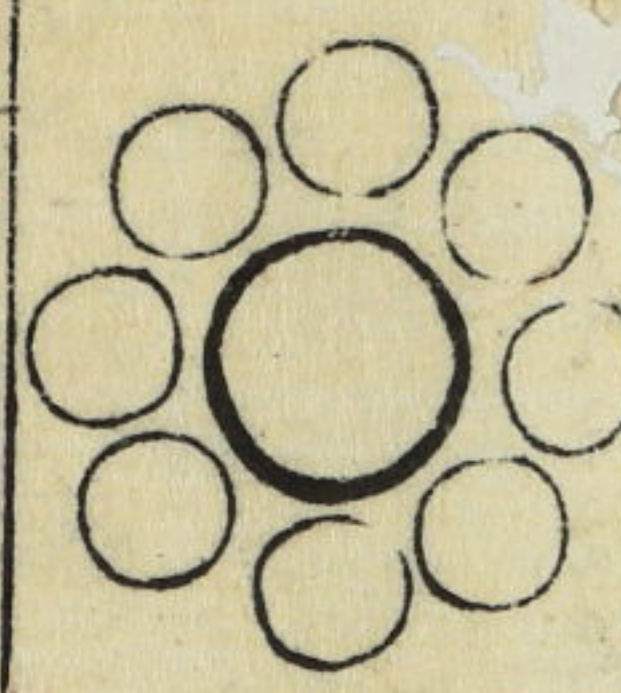
けらひまき守れ九と六

名セツ割仕極の事或ハ  
ミ寸九とセウ割寸四分  
ニシテもつれ分直サキ  
乃ち一はる一はる九ウ  
少りとセウは割也をハ  
に内中のリキヤ卦  
也何もなるも守し  
分ニと六もつれ割  
を尺式尺九紋といハ  
大成紋といハ也セウ割  
寸九紋ありクハ  
ハツミのやうな事



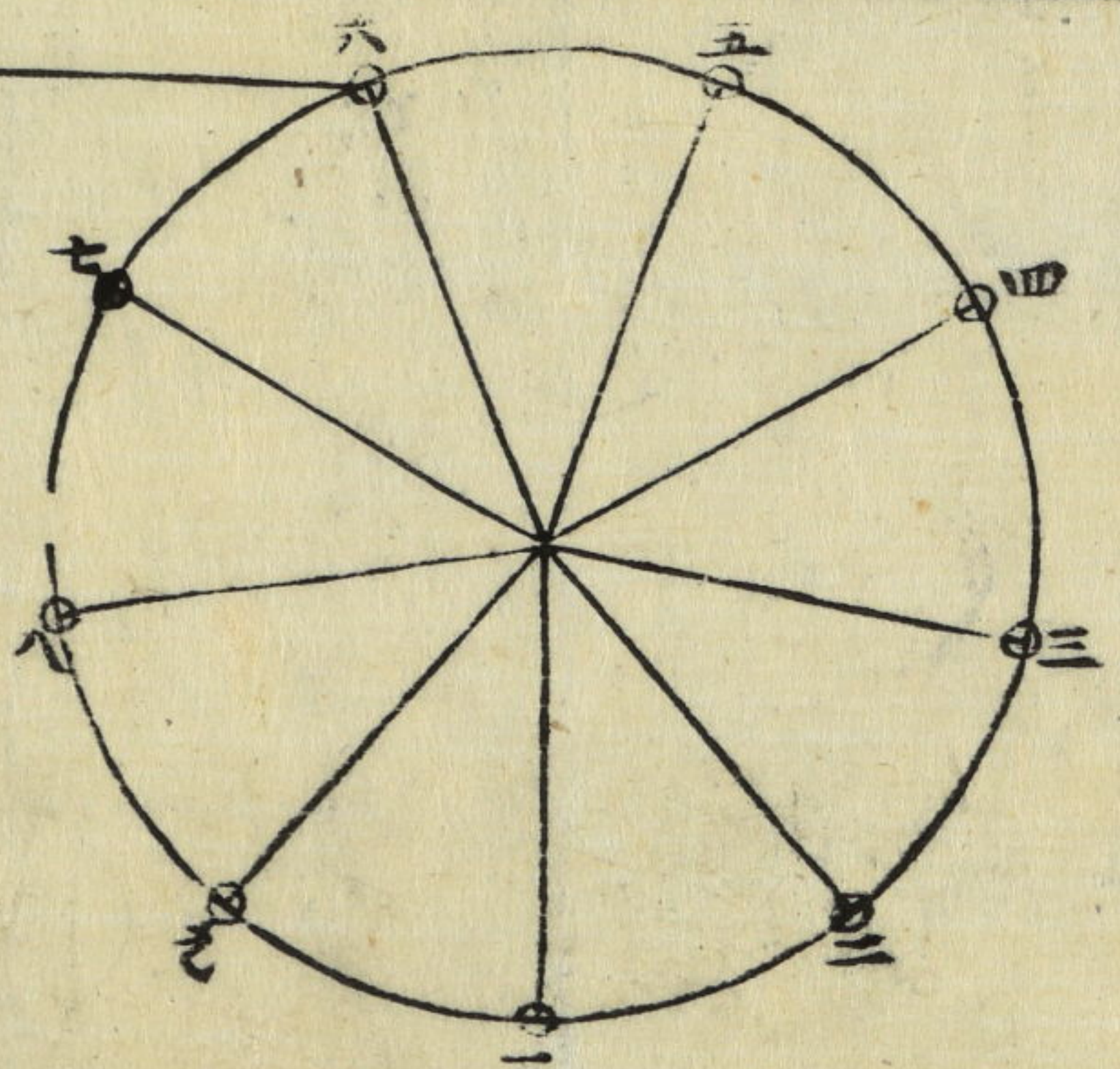
ハツミのやうな事

右ハツ割屋う此事或国書  
 乃丸とハツ又割時三分七  
 五もつこれ分目一やて  
 一丸のうら下此一乃三  
 全三四五と次先ノハ  
 割へハツヨヨも也者  
 此とて中此カヨリハ方  
 卦也者ハツ乃割  
 才一紋大方虫あて  
 かわ右こしとく  
 分七カしとての割  
 乃と夫成紋し  
 乃割しハハツ乃割  
 ハツあしとてハツ

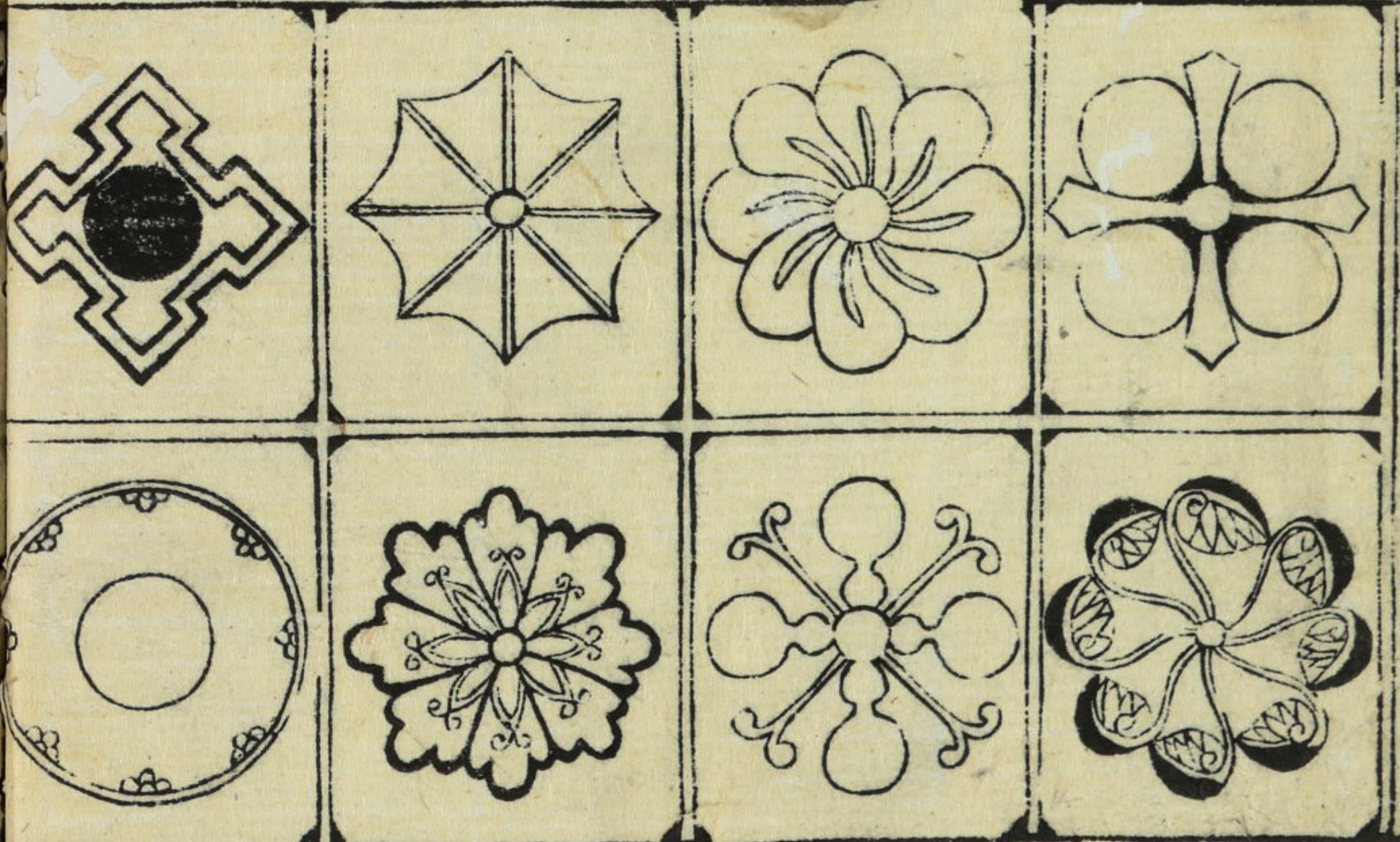




はねのふりまじり金組立

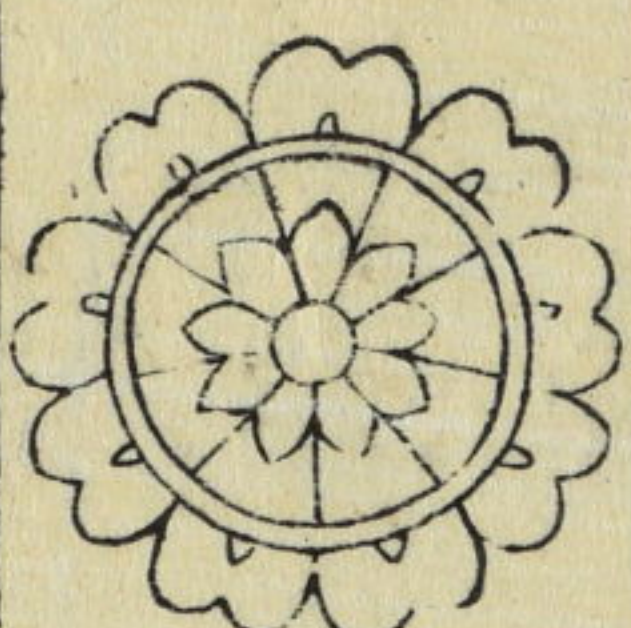
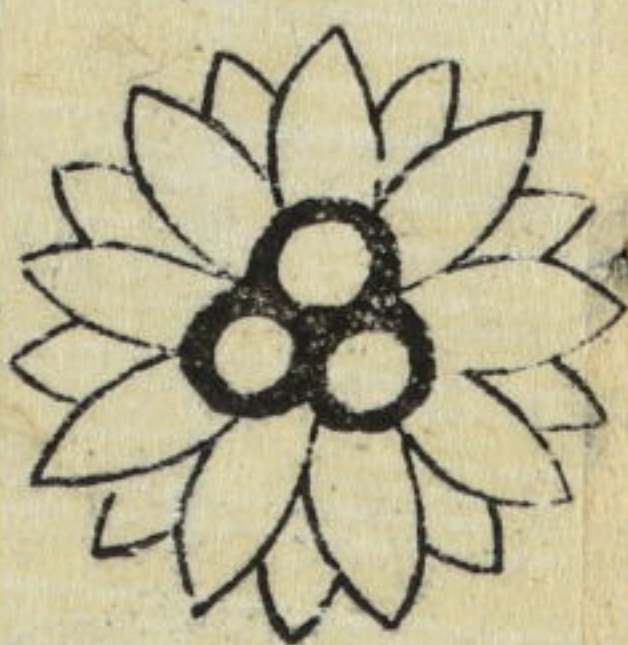
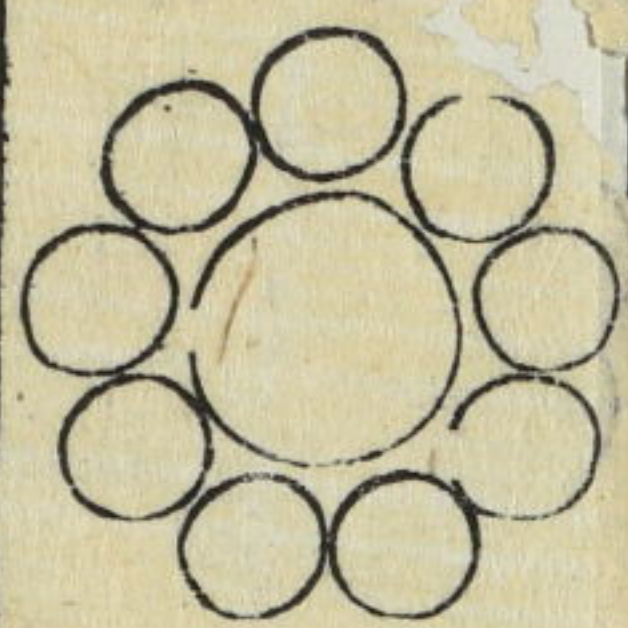


ハッ割の象

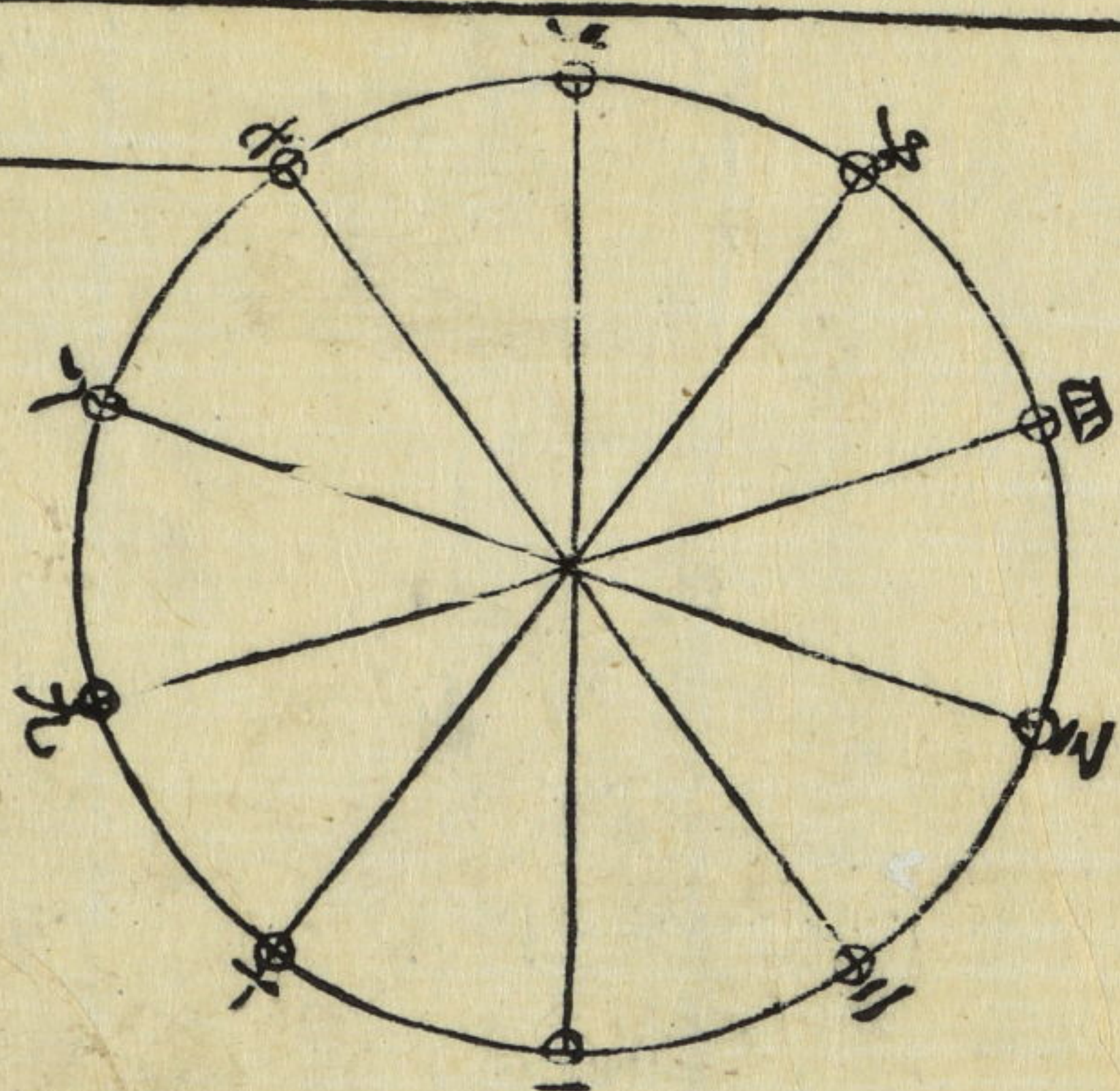


善  
期

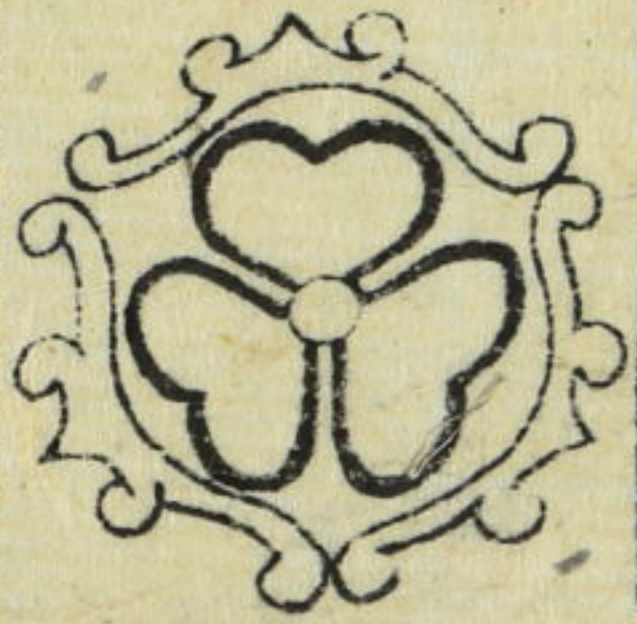
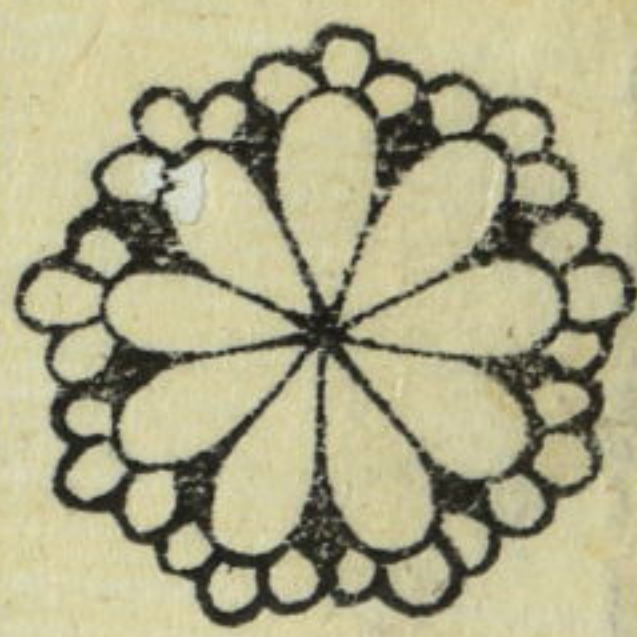
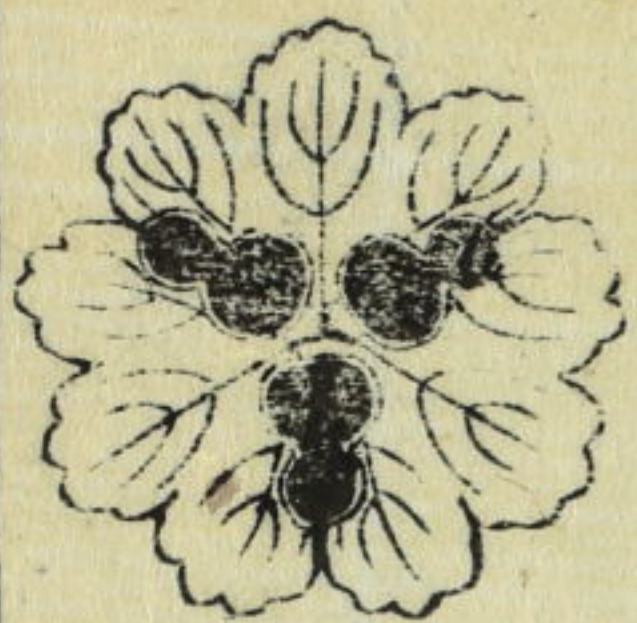
右九ツ此刻屋うま  
 三守此丸と九ツ刻付  
 海ノ三分三ツツツ乃  
 まりあゝ島乃あゝ  
 此志ううら九乃あ  
 まく丸乃あちとまり  
 て中乃ほくま九ツ乃  
 卦と曳<sup>かき</sup>へ九ツ刻  
 P<sup>半</sup>大<sup>サ</sup>成紋も小き  
 紋も同<sup>な</sup>也 備九ツ  
 刻P<sup>半</sup>紋あゝ書出



此乃八何心之圖也



十之別卷之序



名、まゝく十二割をうへせ八  
 寸九分十に割る時三分  
 つの分廻しにして、當割  
 者、まゝく寸の九と三  
 分つにして、まゝくは、  
 今つて、まゝく成紋し、  
 り、まゝく紋を、まゝく  
 かつ、まゝく分、まゝく  
 じり、まゝく、まゝく、  
 也者、まゝく、まゝく、  
 本、まゝく、まゝく、  
 本、まゝく、まゝく、  
 本、まゝく、まゝく、

やまのちや

